

ステージ

者とも音大、芸大で専門的に
若手女性デュオ「ナチュ
ル ハイ」と、川村結花。両
音楽を学んだが、キャリアや
年齢、ファッションもかなり

ピアノセッション「トライアスロンみたい」

違う。ジョイントライブは、
「ナチュラル ハイ」が川村
結花の胸を借りたといった感
で見せる。ほかに「雪が降る町」
など三曲をセッションした。

アルバムの音づくりは、き
ちようめんな大嶽がつくり込
みたくなるところを、ジャズ
研出身の川村が壊して、息遣
いを引き出す作業だったよう
だ。なるほどクールな大嶽の
表情が自然と豊かになってい
るように見えた。

「ナチュラル ハイ」は、
大嶽香子の柔らかいピアノ
に、ボーカル白木裕子がエモ
ーショナルに歌い上げる。純
朴でひたむき。温かい。

川村結花&ナチュラル ハイ Xmasプレミアムライブ

それが大嶽の電子ピアノと
川村のピアノの演奏「写真」
になると、会場に少し緊張感
が漂った。大嶽は川村のプロ
デュースにより、ピアノセッ
ションアルバム「THE W
INTER ALBUM」(デ
フスター)を発売したばかり。
その中からまず演奏した「ソ
リスベリ」は、原曲のほのほ
のイメージはなく、かなり速
い。パワフルで激しくて息を
のむほど。演奏後、川村が「ビ
ュー」と声をもらし、激しい
運動量を「トライアスロンみ
たい」と笑った。大嶽は意表
をつくアレンジで驚かせたか
つたんです」と野心的な顔を
見せる。ほかに「雪が降る町」
など三曲をセッションした。

(木崎美和)

◇15日、札幌・GLOVE
with aquastyle

Stage

